

恵那市監査公示第3号

令和元年度決算に係る定期監査結果公表

地方自治法第199条第4項の規定により定期監査を実施したので、同条第9項の規程に基づきその結果を公表する。

令和2年9月30日

恵那市監査委員 水野 泰正

恵那市監査委員 橋本 平紀

# 定期監査報告書

**第1 監査の期間** 令和2年6月24日(水曜日)から7月17日(水曜日)

## 第2 監査の目的

令和元年度の財務に関する事務の執行及び経営に係る事業の管理について、関係法令等の定めるところに従って、適正、合理的かつ能率的に執行されているかを主眼として実施した。

## 第3 監査の方法

あらかじめ指定した決算監査資料様式と関係書類等の提出を求め、所属長ほか担当職員から説明を聴取し実施した。重点目標や課題等について説明を受け、質疑を行い、必要に応じて関係書類を点検し、収入・支出のうち重要性が高いと思われる項目を試査により抽出したうえ、証拠書類と照合した。なお、今年度は、次の事項を重点監査とした。

- (1) 令和元年度歳入歳出予算執行状況について
  - ①歳入では、主に使用料及び手数料、税金、保険料等の収納状況
  - ②歳出では、工事請負費や委託料に係る契約事務書類等
- (2) 財務に関する諸帳簿の整理状況について
- (3) 過年度未収金の収納状況及び今後の対応について

## 第4 監査の対象機関 合計131カ所

部局名	所 属 名
総務部 (3)	総務課、財務課、危機管理課
まちづくり 企画部 (18)	企画課 地域振興課(移住定住推進室、大井振興室、長島振興室、東野・三郷・武並・笠置・中野方・飯地・岩村・山岡・明智・串原・上矢作の各振興事務所)、遠山財産区(山岡町)、上財産区(上矢作町)
市民サービス部 (4)	市民課、保険年金課(かみやほぎ総合保健福祉センター)、税務課
医療福祉部 (18)	地域医療課(市立恵那病院、国民健康保険三郷診療所、国民健康保険飯地診療所、国民健康保険岩村診療所、国民健康保険山岡診療所、国民健康保険串原診療所、国民健康保険上矢作歯科診療所)、国民健康保険上矢作病院、子育て支援課(子育て世代包括支援センター、こども元気プラザ)、健幸推進課(恵那市保健センター、岩村保健センター)、社会福祉課、高齢福祉課(地域包括支援センター)

商工観光部 (2)	商工課、観光交流課
農林部 (3)	農政課(畜産センター)、林政課
建設部 (4)	都市住宅課(土地開発公社)、建設課、リニアまちづくり課
水道環境部 (17)	上下水道課(南水道管理室、恵那市浄化センター、岩村浄化センター、明智浄化センター、上矢作浄化センター、アクアパーク恵那峡、竹折浄化センター、大崎浄水場)、環境課(エコセンター恵那、恵南クリーンセンターあおぞら、えな斎苑、恵那市一般廃棄物最終処分場、恵那市恵南一般廃棄物最終処分場、藤花苑、恵南衛生センター)
教育委員会 (48)	教育総務課(恵那市・岩村・山岡・明智の各学校給食センター) 学校教育課(教育研究所、大井・大井第二・長島・東野・三郷・武並・恵那北・中野方・飯地・岩邑・山岡・明智・上矢作・串原の各小学校、恵那東・恵那西・恵那北・岩邑・山岡・明智・串原・上矢作の各中学校、教育・発達相談センターあおば)、幼児教育課(大井・やまびこ・東野・みさと・武並・中野方・飯地・山岡・明智・串原・上矢作の各こども園) スポーツ課(スケート振興室)、生涯学習課(文化センター、中央図書館)
消防本部・消防署 (8)	消防総務課、予防課、消防課、恵那消防署(中野方救急分遣所)、岩村消防署(上矢作分署)、明智消防署、
委員会他 (6)	会計課、議会事務局、農業委員会事務局、監査委員事務局、選挙管理委員会事務局、公平委員会

## 第5 監査実施機関及び監査実施日

### 【本庁機関等】

日程と会場		午前9時から	午後1時から
第1日目 (企業会計) (一般会計)	6月24日 (水) 監査委員事務局	<b>企業会計</b> (資金不足比率審査含) ① 国保上矢作病院事業会計 ② 市立恵那病院事業会計 ③ 国保診療所事業会計	<b>一般会計</b> <b>医療福祉部</b> ④ 地域医療課 ⑤ 健幸推進課 ⑥ 子育て支援課(プラザ・包括)
第2日目 (企業会計) (一般会計) (特別会計)	6月25日 (木) 監査委員事務局	<b>企業会計</b> (資金不足比率審査含) ① 水道事業会計 <b>一般会計、特別会計</b> (資金不足比率審査含) <b>水道環境部</b> ② 上下水道課 南水道管理室 (農集・公共下水道事業特別会計) ③ 環境課(エコ、あおぞら、藤花苑、恵南衛生セ)	<b>医療福祉部</b> ④ 高齢福祉課(地域包括支援セ) (介護保険事業特別会計) <b>市民サービス部</b> ⑤ 保険年金課 (国民健康保険事業特別会計) (後期高齢者医療特別会計)

第3日目 (一般会計)	6月30日 (火) 監査委員 事務局	<b>建設部</b> ① 建設課 ② 都市住宅課 (土地開発公社) ③ リニアまちづくり課	<b>商工観光部</b> ④ 商工課 ⑤ 観光交流課 <b>農林部</b> ⑥ 農政課 畜産センター ⑦ 林政課 ⑧ 農業委員会
第4日目 (一般会計)	7月1日 (水) 監査委員 事務局	<b>消防本部</b> ① 消防本部・消防署 <b>教育委員会</b> ② 幼児教育課 ③ 学校教育課	④ 教育総務課 給食センター ⑤ 生涯学習課 文化センター 中央図書館 ⑥ スポーツ課 スケート振興室
第5日目 (一般会計) (特別会計)	7月2日 (木) 各振興事務所	<b>まちづくり企画部</b> ① 上矢作振興事務所 (上財産区) ② 串原振興事務所	③ 明智振興事務所 ④ 山岡振興事務所 (鶴岡財産区・遠山財産区) ⑤ 岩村振興事務所
第6日目 (一般会計)	7月3日 (金) 監査委員 事務局	<b>まちづくり企画部</b> ① 企画課 ② 地域振興課 移住定住推進室 大井・長島振興室 旧恵那各 振興事務所 <b>市民サービス部</b> ③ 市民課	④ 税務課 <b>総務部</b> ⑤ 総務課 ⑥ 危機管理課
第7日目 (一般会計)	7月7日 (火) 監査委員 事務局	<b>総務部</b> ① 財務課 <b>その他・事務局</b> ② 監査・選挙・公平委員会 ③ 議会事務局	④ 会計課 ⑤ 恵那市一般会計歳入歳出決算・ 財産・基金審査 (会計課) ⑥ 社会福祉課

### 【出先機関】

施設の長並びに会計事務担当者の出席のもと、概要説明を受け、事務局で書類審査を行った。

日程と会場		午前9時30分から	午後1時30分から
第1日目	7月14日 (火) 各施設	① 大井第二小学校 ② 大井こども園 ③ 大井小学校	④ みさとこども園 ⑤ 三郷小学校
第2日目	7月15日 (水) 各施設	① 恵那東中学校 ② 東野小学校 ③ 東野こども園	④ 武並こども園 ⑤ 武並小学校
第3日目	7月17日 (金) 各施設	① 飯地こども園 ② 飯地小学校 ③ 恵那北中学校	④ 中野方小学校 ⑤ 中野方こども園 ⑥ やまびここども園

## 第6 監査の結果及び意見等

財務事務の執行及び事業経営の管理については、関係法令等に準拠し、おおむね適正に執行されていることを確認した。

しかし、一部に適正を欠くものや改善を要する事項が見られたので、改善を要する事項、財務運営に関する要望ならびに意見を下記のとおり述べる。

なお、細微な修正及び改善すべき点については、その都度口頭により伝えた。

### (1) 収入未済及び過年度未収金等について

令和元年度の市税、使用料等の収入未済額は、令和年度恵那市一般会計・特別会計歳入歳出決算及び基金運用状況審査意見書8ページの表にあるように、338,468,278円で前年度比27,386,267円(8.8%)の増である。増加要因は、雑入と過年度収入、農業手数料、土地建物貸付などによるもので、全体の70.7%を占める市税の収入未済額は、前年比32,555,458円(12.0%)減の239,412,917円であり、当該年度分の徴収に対する担当部署の努力を評価するものである。しかし、2億4千万円近い収入未済額は、依然として高い状況であることに変わりはない。

なお、市税の不納欠損額は38,063,725円であり、前年度と比較して25,477,597円(202.4%)と2倍以上に増えている。不納欠損は納税者に不公平感を抱かせるだけでなく、納税意欲を著しく低下させるものである。言うまでもなく、市税は歳入の根幹を成すものであり、収入未済や不納欠損は厳しい財政状況をさらに圧迫する要因となることから、重要な自主財源の確保と公平性の観点から、強い使命感を持って債権保全対策等を講じるなど、引き続き収納率の向上に努められたい。

企業会計では、各会計の収入に使用料、負担金及び利用料等があるが、これらは収入の主要財源であり、独立した企業としての理念のもと、確実な徴収に努められたい。

以下に主なものを挙げる。

### 市 税

収入未済額は、市民税が3,479,385円(5.0%)減の66,756,983円(27.9%)、固定資産税が26,467,699円(14.4%)減の157,515,361円(65.8%)、軽自動車税が533,249円(8.8%)減の5,532,825円(2.3%)、都市計画税が2,075,125円(17.8%)減の9,607,748円(4.0%)である。いずれも、市の収入の根幹をなすものであり、今後も未納額の縮減に向けてより一層努力されたい。

### 民生費負担金

こども園利用者負担金などである。当年度の収入未済額は2,757,410円で、前

年度比べて374,500円（△12.0%）減少している。今後も支払い状況を常に把握し、早期の未納防止に努められたい。

#### **住宅使用料**

当年度の収入未済額は5,950,354円で、前年度と比較して130,630円とわずかに減少している。引き続き訪問や通知など様々な対応により、確実に当年度収入の滞納を防ぐとともに、返済計画等により過年度分の徴収に努められたい。

#### **財産貸付収入**

当年度の財産貸付収入のうち土地建物貸付収入の収入未済額は1,202,508円で、前年度と比較して100,209円の増加している。大口面積の貸付分が長年、滞納となっていることから、回収に向けて根本的な対策に取り組んでいただきたい。

#### **給食事業収入**

当年度の収入未済額は5,373,019円で、前年度と比較して213,013円減少している。訪問や通知など様々な対応により早期収納に努め、より一層の滞納解消に努められたい。

#### **国民健康保険事業（国民健康保険料・保険税）**

当年度の収入未済額は94,713,559円であり、前年度と比較して26,100,644円と21.6%減少しており、滞納徴収強化が図られた努力を評価するものである。また、不納欠損額は31,389,854円で、前年度の4.35倍となった。すべて国民健康保険料である。これは法律に基づく処理であるが、制度の根幹をなすものであり、さらなる未納額の縮減に努められたい。

#### **介護保険（介護保険料）**

当年度の収入未済額は18,178,800円で、前年度と比較して1,715,279円減少した。また、不納欠損額は4,245,300円で、前年度と比較して159,700円増加している。介護保険制度の健全な維持に向け、さらなる未納額の縮減に努められたい。

#### **農業集落排水事業（施設使用料）**

当年度の収入未済額は、公営企業会計へ移行するための打ち切り決算により、前年度と比べて5,550,714円と大幅に増加している。引き続き未納額の縮減に努められたい。

### **公共下水道事業（分担金及び負担金、使用料）**

当年度の収入未済額は、分担金280,000円、負担金422,932円、使用料87,765,176円の合計117,203,448円であり、公営企業会計への移行に伴う打ち切り決算により、前年度と比較して108,565,880円と大きく増加している。また、不納欠損額は334,001円で、前年度より195,994円増加している。公共下水道事業の健全な維持に向け、滞納が長期化することのないよう、引き続き早期収納に努められたい。

### **（2） 不用額について**

一般会計の総予算現額29,531,354,000円に対し、不用額は820,441,720円であり、全体の約2.8%で、前年度より5.1%減少した。効率的な予算執行と予算積算の精度の向上によるものと考えられる。

財政状況の厳しい中、引き続き計画的かつ的確な予算執行を期待する。

### **（3） 契約事務について**

委託、工事請負業務にかかる契約について抽出検査したが、概ね適正に実施されていた。

### **（4） 項目で検査した事項について**

#### **委託業務について（全所属共通）**

支出のあった委託業務を中心に、業務内容、履行確認、支出事務の状況を抽出で検査したところ、概ね適正に実施されているが、細微な修正及び改善すべき点については、その都度口頭により伝えた。随意契約については、理由が具体的に書かれていない所管課がいくつか見受けられた。メリット、デメリットを整理し、契約理由の妥当性を具体的に記載してもらいたい。

#### **負担金・補助及び交付金について（全所属共通）**

様々な補助金・交付金については、「補助金の適正化指針」を踏まえ、公平・公益性等の観点から、慣例的に交付することなく、申請書及び実績報告書の内容をよく審査するとともにヒアリングを行うなどして、その必要性について検証されたい。また、引き続き、各課等が所管される出先機関や外部団体等に対して、実査指導をされたい。

### **（5） 機関ごとの監査要望事項**

#### **地域医療課（市立恵那病院）・国民健康保険上矢作病院**

滞納未収金は市立恵那病院が7,307,000円、国保上矢作病院は980,214円である。今後も引き続き徴収に努めていただきたい。

市立恵那病院は、利用料金の流れをスムーズにして柔軟な病院運営を図るため、指定管理方法を収受代行制から利用料金制に変更された。医業収益の収入が8千万円を超えたため、指定管理の協定に基づき4千万円が返還された。引き続き、安定経営の指導、市民への分かりやすい運営状況の公開を期待する。

#### **串原振興事務所**

昨年度指摘した直営施設「コテージふるさと」の収入未済金の徴収対策については、分割納付書の送付のみで、自宅訪問、本人面会まで至っていない。水道にも滞納があるとのことなので、上下水道課と連携するなどして、引き続き徴収に努められたい。

#### **保険年金課（関係課：高齢福祉課、税務課、上下水道課、地域医療課）**

徴収員や職員の数が減っている中、徴収方法を工夫するとともに特別徴収員の確保の予算化を検討していただきたい。